

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年8月7日

上場会社名 株式会社SANKYO 上場取引所 東  
 コード番号 6417 URL <https://www.sankyo-fever.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 明彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 博史 TEL 03-5778-7777(代)  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	42,210	△16.9	17,273	△10.0	17,575	△9.8	12,503	△11.2
2024年3月期第1四半期	50,777	82.9	19,188	102.9	19,482	98.2	14,080	77.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 12,449百万円(△14.1%) 2024年3月期第1四半期 14,498百万円(116.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 57.00	円 銭 56.21
2024年3月期第1四半期	48.48	47.95

(注) 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	291,667	253,011	86.2
2024年3月期	292,119	251,579	85.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 251,295百万円 2024年3月期 249,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	150.00	—	50.00	—
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	80.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末は当該株式分割前、2024年3月期末は当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮した場合の2024年3月期の年間配当金は、80円00銭であります。  
 3. 2025年3月期(予想)の配当金については、連結配当性向40%を目安とした業績連動型配当を行うことを基本方針としております。なお、2025年3月期の事業計画を年次で管理しており、中間と期末の配当を分けて予想することができないため、年間配当金の合計のみを記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△9.6	61,000	△15.9	62,000	△15.3	42,000	△21.9	191.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社グループは事業計画を年次で管理しており、通期での開示のみとしております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期1Q	260,000,000株	2024年3月期	260,000,000株
2025年3月期1Q	40,636,891株	2024年3月期	40,651,855株
2025年3月期1Q	219,348,937株	2024年3月期1Q	290,439,822株

（注）1. 期末自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式（2025年3月期1Q 1,335,000株、2024年3月期 1,350,000株）が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式（2025年3月期1Q 1,349,176株）が含まれております。

2. 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費者マインドの改善に足踏みが見られるものの、雇用・所得環境の改善傾向もあり、緩やかな回復が続くものと期待されております。一方で、海外景気の下振れや、物価上昇、中東情勢などが景気下押しリスクとして懸念され、留意が必要な状況にあります。

当パチンコ・パチスロ業界では、スマートパチスロ機（以下、スマスロ）の稼働・普及が好調な一方、パチンコ市場は、パチスロ市場に押される形でやや低調な状況が続いておりましたが、2024年3月からパチンコ機において、新たなゲーム性であるラッキートリガーを搭載したパチンコ機が登場し、注目を集めております。また、スマートパチンコ機（以下、スマパチ）を対象としたゲーム性の拡充が実施され、2024年7月から順次導入が始まっており、今後、ラッキートリガー搭載機やスマパチの普及がパチンコ市場回復の契機として期待されております。

当社グループでは、当第1四半期連結累計期間におきまして、パチンコ機2タイトル、パチスロ機1タイトルの新規タイトルを販売し、それぞれ計画通り販売台数を積み重ねております。また、パチスロ機関連事業においては、スマスロの積極的な商品開発が奏功し、2022年11月に投入した「パチスロ 革命機ヴァルヴレイヴ」に加え、2024年3月期に投入した「パチスロ からくりサーカス」、「L ゴジラ対エヴァンゲリオン」といった当社グループのスマスロラインナップがパチスロ市場の好調な稼働を牽引し、パーラーから強い引き合いが継続していることから、増産対応により販売台数を伸ばすことができました。

以上の結果、売上高422億円（前年同四半期比16.9%減）、営業利益172億円（同10.0%減）、経常利益175億円（同9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益125億円（同11.2%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (パチンコ機関連事業)

パチンコ機関連事業につきましては、売上高178億円（前年同四半期比48.8%減）、営業利益81億円（同45.9%減）、販売台数40千台（前年同四半期は77千台）となりました。

新規販売タイトルは、SANKYOブランドの「フィーバーマクロスフロンティア5」（2024年4月）、「フィーバー三国戦騎 7500」（2024年6月）の2タイトルであります。

#### (パチスロ機関連事業)

パチスロ機関連事業につきましては、売上高166億円（前年同四半期比83.4%増）、営業利益97億円（同101.9%増）、販売台数35千台（前年同四半期は19千台）となりました。

新規販売タイトルは、SANKYOブランドの「L パチスロ 炎炎ノ消防隊」（2024年5月）1タイトルであります。好調な稼働実績を残している「パチスロ 革命機ヴァルヴレイヴ」をはじめ、3タイトルの増産を行っております。

#### (補給機器関連事業)

補給機器関連事業につきましては、売上高75億円（前年同四半期比12.7%増）、営業利益6億円（同0.9%増）となりました。

#### (その他)

その他につきましては、売上高1億円（前年同四半期比43.9%増）、営業利益46百万円（同44.8%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は2,916億円であり、前連結会計年度末と比べ4億円減少しました。これは主に、有償支給未収入金（流動資産「その他」に含む）が36億円、商品及び製品が27億円、原材料及び貯蔵品が14億円、現金及び預金が13億円、前払費用（流動資産「その他」に含む）が4億円それぞれ増加となりましたが、有価証券が100億円減少したことによるものであります。

負債は386億円であり、前連結会計年度末と比べ18億円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が56億円、賞与引当金が4億円それぞれ増加となりましたが、未払法人税等が51億円、未払消費税等（流動負債「その他」に含む）が27億円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べ14億円増加しました。これは主に、配当金の支払い110億円を計上した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益125億円を計上したことによるものであります。この結果、純資産は2,530億円となり、自己資本比率は0.7ポイント増加し、86.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	130,441	131,767
受取手形、売掛金及び契約資産	23,350	23,335
有価証券	74,999	64,996
商品及び製品	510	3,274
仕掛品	705	289
原材料及び貯蔵品	14,553	16,032
その他	6,913	11,252
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	251,465	250,937
固定資産		
有形固定資産	26,630	26,931
無形固定資産		
その他	185	172
無形固定資産合計	185	172
投資その他の資産		
投資有価証券	6,601	6,519
その他	7,286	7,130
貸倒引当金	△48	△24
投資その他の資産合計	13,838	13,625
固定資産合計	40,654	40,729
資産合計	292,119	291,667
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,444	13,124
未払法人税等	10,311	5,185
賞与引当金	847	1,326
株主優待引当金	162	162
その他	12,586	9,612
流動負債合計	31,352	29,410
固定負債		
株式給付引当金	489	489
退職給付に係る負債	5,128	5,125
資産除去債務	76	76
その他	3,493	3,554
固定負債合計	9,187	9,245
負債合計	40,539	38,655

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,840	14,840
資本剰余金	23,750	23,750
利益剰余金	256,751	258,219
自己株式	△48,686	△48,669
株主資本合計	246,654	248,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,240	3,184
退職給付に係る調整累計額	△32	△29
その他の包括利益累計額合計	3,208	3,154
新株予約権	1,716	1,716
純資産合計	251,579	253,011
負債純資産合計	292,119	291,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	50,777	42,210
売上原価	22,450	17,127
売上総利益	28,326	25,083
販売費及び一般管理費	9,137	7,810
営業利益	19,188	17,273
営業外収益		
受取利息	17	14
受取配当金	173	192
その他	105	97
営業外収益合計	296	304
営業外費用		
投資事業組合運用損	2	-
その他	0	2
営業外費用合計	2	2
経常利益	19,482	17,575
特別利益		
固定資産売却益	8	-
投資有価証券売却益	426	-
特別利益合計	434	-
特別損失		
固定資産売却損	7	-
固定資産廃棄損	-	1
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益	19,909	17,574
法人税、住民税及び事業税	5,385	4,932
法人税等調整額	443	138
法人税等合計	5,829	5,070
四半期純利益	14,080	12,503
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,080	12,503

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	14,080	12,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414	△56
退職給付に係る調整額	2	3
その他の包括利益合計	417	△53
四半期包括利益	14,498	12,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,498	12,449
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	503百万円	440百万円

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,887	9,056	6,734	50,679	97	50,777	—	50,777
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	34,887	9,056	6,734	50,679	97	50,777	—	50,777
セグメント利益	14,997	4,818	595	20,411	32	20,443	△1,255	19,188

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,866	16,610	7,592	42,070	140	42,210	—	42,210
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	17,866	16,610	7,592	42,070	140	42,210	—	42,210
セグメント利益	8,118	9,729	600	18,448	46	18,495	△1,222	17,273

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。